

## 皮膚・排泄ケア認定看護師をご存知ですか



皮膚・排泄ケア認定看護師 積 美保子

皮膚・排泄ケア認定看護師は、床ずれなどの創傷のケア (Wound)、人工肛門・人工膀胱 (ストーマ) のケア (Ostomy)、排尿や排便の障害に関する失禁ケア (Continence) という特定分野の専門技術や知識を持つ看護師です。英語の頭文字をとって通称 WOC (ウォック) ナースと呼ばれています。WOC ナースの前身である ET ナースはストーマケアに専門性がありましたが、WOC ナースは創傷ケアと失禁ケアにまで専門性を拡大しています。今回は、これらの専門技術や知識を駆使して行っている看護外来についてご紹介したいと思います。

### ストーマ外来

当院では全国に先駆けて1986年よりストーマの手術を受ける予定の方および受けた方を対象に、大腸肛門外科に併設してストーマ外来を設けています。大腸がんにかかる患者さんの増加に伴い、ストーマ造設の手術を受けられる方も増加していますし、その他の理由でストーマ造設の手術を行う場合もあります。

ストーマ外来では、術前からストーマについて詳しく知りたい方のために、ストーマ造設後の日常生活等について説明しています。また、手術後は病気と付き合いながら自宅で療養生活を送ることになりますが、ストーマを持つ患者さんは自宅でのストーマの自己管理が欠かせませんので、手術前と同様の生活

がより良く過ごせるように、日常生活支援を行っております。主に、皮膚の状態の確認、ストーマケアに使用する装具やスキンケア用品の紹介、取扱い方、皮膚のかぶれや合併症に関するケア方法、日常生活での工夫等のアドバイスをしています。



### 排便障害のケア外来

また、2000年より、大腸肛門外科にて排便機能の医療チームで排便障害の検査や治療および排泄ケアを行っています。年々、便秘や便失禁などの排便障害に悩む患者さんは増加していますが、どこに相談したらよいかわからないと悩んでいる方は少なくありません。最近では、テレビや新聞、雑誌の情報をもとに、受診される方が増加しています。排便障害の治療を効果的にし、症状を改善するためには自己管理による排便習慣の改善や食事内容の見直しも必要です。WOC ナースは直腸肛門機能検査の際に、どのように改善すればよいか患者さんとともに考えながら、細やかな日常生活支援のアドバイスをしております。



どちらも窓口は大腸肛門外科です。お悩みの方はどうぞご相談ください。